

令和3(2021)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)
 実績報告書(プログラム実施報告書)
 (研究成果公開促進費)「研究成果公开发表(B)
 (ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI)」

課題番号： 21HT0148

プログラム名：「中学生ことば会議」でことばについて語り合おう！



所属 研究 機関	名称	関西大学
	機関の長 職・氏名	学長・前田裕
実施 代表者	部局	外国語学部
	職	客員教授
	氏名	大津由紀雄

開催日	令和3(2021)年12月4日
実施場所	関西大学 千里山キャンパス
受講対象者	中学生
参加者数	中学生6名
交付申請書に記載した募集人数	20名

プログラムの目的

ことばの構造と機能を理解することによって、ことばを制御(コントロール)して使うことができるようになり、そうして初めて、ことばの力を十分に活かすことができることを実感させることを目的とする。

プログラムの実施の概要

【受講生に分かりやすく科研費の研究成果を伝えるために留意、工夫した点】

- ・ 午前と午後に講義を1つずつ配したが、一方的な情報伝達に終わることがないよう、受講者に対する問いかけをできるだけ多くするよう努めた。
- ・ 午前中は受講者にとって母語である日本語の例を中心に取り上げた。母語に対しては直感が利くので、議論が大いに盛り上がった。
- ・ 午後は受講者にとって外国語である英語の例を中心に取り上げた。なじみがある英語の話に対する受講者の関心は高く、講義を担当した田尻悟郎教授の巧みな話術もあり、議論を深めることができた。

【受講生に自ら活発な活動をさせるために留意、工夫した点】

- ・「中学生ことば会議」という形式を採ることによって、同世代の仲間同士での活発な意見交換が期待できるよう工夫した。
- ・昼食時を「ことばについての懇談」と位置づけ、受講者同士が打ち解けやすい雰囲気を作り出すよう努めた。残念ながら、コロナ禍のため、自由な懇談ができず、計画していた効果を挙げることはできなかった。

【当日のスケジュール】

- 10:00 – 10:30 受付(会場に集合)
- 10:30 – 11:00 開講式(開講のあいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)
- 11:00 – 11:30 ことばの世界への誘い(講師:大津由紀雄)
- 11:30 – 11:40 休憩
- 11:40 – 12:10 中学生ことば会議(その1)
- 12:10 – 12:30 各グループからの報告(その1)
- 12:30 – 13:30 昼食(ことばについての懇談)(大学食堂)
- 13:30 – 14:00 ことばの世界を旅しよう(講師:田尻悟郎・関西大学教授)
- 14:00 – 14:30 中学生ことば会議(その2)
- 14:30 – 14:50 クッキータイム
- 14:50 – 15:10 各グループからの報告(その2)
- 15:10 – 15:40 まとめのコメント(大津由紀雄、田尻悟郎、大学院生)
- 15:40 – 16:10 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)
- 16:10 解散



【事務局との協力体制】

広報から実施まで関西大学研究支援・社会連携グループおよび政外オフィスと緊密な連絡を取り合い、よりよいプログラムとなるよう努力した。

【広報活動】

- ・中学生の興味をひくようなポスターとチラシを作成し、参加者を十分に確保できるよう努めた。
- ・広報課と連携し、大学ホームページ、facebookなどに本プログラムについての記事を掲載した。
- ・実施代表者が運営するブログに本プログラムについての記事を記載した。

【安全配慮】

- ・実習等危険を伴う内容ではないが、実施代表者及び実施協力者(教員)を始め受講生と実施協力者(大学院生)全員に短期のレクリエーション保険に加入した。

- ・ 教員の実施協力者1名の他、大学院生等の実施協力者3名、事務職員がサポートする体制を整え、万一の際の安全配慮を徹底した。

【今後の発展性、課題】

- ・ 本プログラムと同趣旨の企画を高校生対象に行うことによって、より広範な言語現象を対象にした、より高度な分析が期待できる。
- ・ 「ことば会議」という形式は受講者にとって発言しやすく、活発な議論が期待できることが実証できたので、今後は会議のトピックの選定に工夫を凝らしたい。
- ・ 今回の最大の反省点は受講者数が少なかった点である。実施1週間前までに19名の参加希望があったが、コロナ状況に対する不安やコロナ状況による学校行事日程の変更などで参加キャンセルが相次いだ。今後、コロナ状況が続く中、開催する場合には参加希望者より密接な連絡をとり、少なくとも直前に多数のキャンセルが出る事態は避けたい。